



SCOPH  
Public Health

4月21日

なごやぬいぐるみ病院

4月勉強会報告書

作成者 大羽 輝

作成日 5月4日

## イベント名

日時	2013年4月21日 13:00~16:30
目的・対象	【目的】 新入生を含む参加者に、自分の将来について具体的に考える機会と考え方を持ってもらおう。 【対象】 なごやぬいぐるみ病院の学生、三重大学の学生
参加人数	22名
活動内容	今回は、春実施の報告会と同時進行で行った。 13:00~13:10 GA 報告会(10分) 名大5年の園田なおみさんに、IFMSA世界総会の報告とそこで得たことについてプレゼンしていただいた。 13:10~13:25 レクチャー(15分) 『「自己実現」と「夢」について』というテーマで、マズローの自己実現理論について概説した。 13:25~13:35 休憩(10分) 13:35~14:45 講演発表(20分×3+10分) 『いま、こんなの興味あります』と銘打ち、なごやぬいぐるみ病院の中でアクティブに活動しておられる3人の先輩方に、いま興味のある事についてプレゼンしていただいた。 なお、内容は下記の通り。 永田浩貴さん(名市大5年)：『発達障害とぬいぐるみ病院』 脇田裕美さん(名大5年)：『ほめる』 園田なおみさん(名大5年)：『学会に行こう』 14:45~14:55 休憩(10分) 14:55~15:55 ワークショップ(1時間) 『夢を語るWS』と称し、自分の成し遂げたい夢について考えてもらい、グループの中でインタビュー形式で夢の内容について話してもらおうというWSを行った。 時間が足りなかった為、二回目を省略したが、各グループとも盛り上がっていたように見えた。
自由記載欄 (感想、反省など)	さすがに普段から色々考えているだけあって、先輩方の行うプレゼンは内容を出来るだけ簡潔に必要な部分だけ

	<p>切り取っており、司会の自分も見入ってしまうほどであった。</p> <p>WSについては、インタビューという形を取ることでインタビュアー、インタビューされる人双方がその夢の内容を具体的に想起して質問をつなげていく事でその夢を具体的に肉付けしていくという狙いがあったが、事前にそれが上手く伝わっていなかったようで、目的がわからないという意見が見られたのは反省すべき点と思う。</p> <p>事前の準備不足ということもあり、もう少し時間編成を上手に組んでいたら二回目も出来たのにと、プレゼンの内容をもっと簡潔に出来たらなど個人的な反省点は多々あるが、アンケート(有効回答数 12)では総合的な評価が「とても良い」が9、「良い」が3であったので、参加者に得られるものがあった勉強会になったと思う。</p>
スタッフ	活動責任者：大羽輝 協力者：園田なおみ、脇田裕美、永田浩貴

## 写真

